

報道関係者 各位

2026. 9. 10
＜配信枚数 3 枚＞

■開催案内■

「原爆の図」5 作品、京都で 42 年ぶりの公開

2026 年度秋季特別展「『原爆の図』～未来に向けてともに考える場として～」

会期：2026 年 10 月 1 日（木）～11 月 30 日（月）

場所：立命館大学国際平和ミュージアム（京都市北区）

立命館大学国際平和ミュージアム（所在地：京都市北区、館長：君島東彦）は、2026 年 10 月 1 日（木）から 11 月 30 日（月）まで、秋季特別展「『原爆の図』～未来に向けてともに考える場として～」を開催します。

画家の丸木位里・丸木俊夫妻が描いた「原爆の図」の実物作品が京都で公開されるのは 42 年ぶりです。本展では全 15 部の連作のうち 5 作品に加え、2025 年に公表された新発見資料を含む計 61 点を展示します。対話によって受け継がれてきた「原爆の図」を公開する本展は、原爆の図丸木美術館（埼玉県東松山市）の全館改修に伴う休館、ならびに同館学芸員岡村幸宣氏による研究・協力により実現しました。

作品や資料を通じて、来館者とともに未来の平和について考える場となることを目指します。

記

展覧会名：2026 年度 立命館大学国際平和ミュージアム秋季特別展
「『原爆の図』～未来に向けてともに考える場として～」
会期：2026 年 10 月 1 日（木）～11 月 30 日（月）
会場：立命館大学国際平和ミュージアム 1 階 中野記念ホール
開館時間：9 時 30 分～16 時 30 分（入場は 16 時 00 分まで）
休館日：日曜日、祝日の翌日
入館料：大人 400 円、中学生・高校生 300 円、小学生 200 円
（見学資料費）※常設展示、無言館京都館、企画展示室の見学可
展覧会詳細：<https://www.ritsumei.ac.jp/rwp-museum/special/article/?id=152>
主催：立命館大学国際平和ミュージアム
共催：原爆の図丸木美術館

以上

本リリースの配布先：京都大学記者クラブ

●展覧会についてのお問い合わせ先

立命館大学国際平和ミュージアム 担当：比留間

TEL. 075-465-8151 Email. wp-event@st.ritsumei.ac.jp

●取材についてのお問い合わせ先

立命館大学広報課 担当：浅井・西田

TEL. 075-813-8300 Email. r-koho@st.ritsumei.ac.jp

それは幽霊の行列。一瞬にして着物は燃え落ち、手や顔や胸は
ふくれ、紫色の水ぶくれはやがて破れて、皮膚はぼろのように
たれさがった。手をなかばあげてそれは幽霊の行列。破れた皮
を引きながら力つきて人々は倒れ、重なりあつてうめき、死んで
いったのでありました。爆心地帯の地上の温度は6千度、爆心
近くの右段に人の影が焼きついています。だが、その瞬間はその
人のかみだけは蒸発したのでしょうか。飛んでしまったのでし
ょうか。爆心近くのことを語り伝える人はだれもいないのです。焼
けて、こげただれた顔は見分けようもなく、声もひどくしわがれ
ました。お互いに名乗りあつても信じることはできないのです。
赤ん坊がたつたひとりで、美しい膚のあどけない顔でねむつて
いました。母の胸に守られて生き残ったのでしょうか。せめて
この赤ん坊だけでも、むつくり起きて生きていつてほしいのです。

原爆の図

2026年度 立命館大学国際平和ミュージアム秋季特別展
～未来に向けてともに考える場として～

このたび立命館大学国際平和ミュージアムでは、
画家の丸木位里(1901-1995)丸木俊(1912-2000)夫妻による共同制作
《原爆の図》を紹介する特別展覧会を開催いたします。
丸木夫妻は、1945年、原子爆弾が投下された直後の広島にかけつけ、
《原爆の図》連作を描きはじめました。作品は米軍占領下の日本で全国を
巡り、被爆の実情を広く伝えました。丸木夫妻はその後戦争や公害
問題などをテーマとし、生涯をかけて制作活動を続けてきました。
当館は1992年の開館以来、人が平和に生きることを脅かすあらゆる暴力
について考え、それを克服するために何ができるかを考える場として活動を
展開してきました。本特別展では《原爆の図》に加え、作品制作や活動に
まつわる新資料を展示します。近年新たに発見された資料からは、丸木
夫妻が《原爆の図》に込めた切なる願い、作品と出会った人々の思いを
感じることができます。それは、核兵器への脅威を越えてこれからの平和を
創る我々にむけられた、大切なメッセージでもあるのです。

2026年10月1日(木)～11月30日(月)

立命館大学国際平和ミュージアム1階 中野記念ホール



主 催

立 命 館 大 学 国 際 平 和 ミ ュ ー ジ ア ム
Kyoto Museum for World Peace, Ritsumeikan University

共 催

原爆の図丸木美術館

『原爆の図 講演および対話の場』(全1回)

内 容: 講演および「原爆の図」、展示資料を観ながら、対話の場を設けます。

演 題: 「『原爆の図』をめぐる対話 問い直す過去の先に」

講 師: 原爆の図丸木美術館 学芸員 岡村幸宣 氏

日 時: 2026年10月10日(土) 14:00～16:00 (※最大延長時間16:30まで)

会 場: 立命館大学国際平和ミュージアム 2階 セミナー室1

セミナー室1での講演後、特別展会場(中野記念ホール)に移動

定 員: 30名 ※対象 中学生以上 応募者多数の場合は抽選とします。

料 金: 入館料(見学資料費)のみ

申 込: Formsより9月10日(木) 9:30から10月2日(金) 17:00まで ※お一人ずつお申込みください



見学資料費(入館料)

	個人	団体(20名以上)
大人	400円	350円
中学生・高校生	300円	250円
小学生	200円	150円

開館時間

9:30～16:30(入館は16:00まで)

休館日

日曜日および祝日の翌日

(日曜日が祝日の場合は開館、翌日が休館)、年末年始、夏期休暇中の大学が定める日

交 通: 当館に駐車場はございません 公共交通機関をご利用ください

〇入館料(見学資料費)免除対象:

①立命館で学ぶ人、働く人②障害者手帳・被爆者健康手帳・戦傷病者手帳を提示された方と付き添いの方(1名のみ)

〇常設展示、無言館京都館、企画展示室の見学可能

〇入館無料日(見学資料費免除): 11月3日(火・祝)文化の日、11月14日(土)関西文化の日

詳細は公式ホームページをご確認ください

[日本語版] <https://www.ritsumei.ac.jp/rwp-museum/>

[English] <https://en.ritsumei.ac.jp/rwp-museum-e/>

〒603-8577 京都市北区等持院北野56-1 TEL.075-465-8151 FAX.075-465-7899



第1部 幽霊(部分)



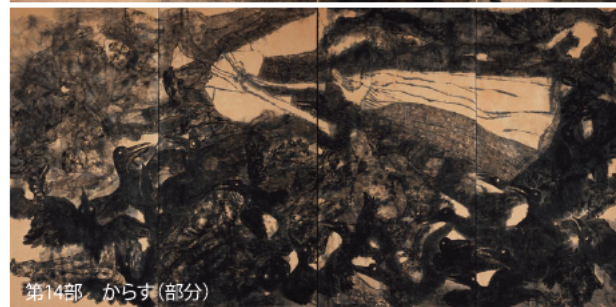
第8部 救出(部分)



第9部 焼津(部分)



第10部 署名(部分)



第14部 からず(部分)

所蔵 原爆の図丸木美術館

MAP

